

第四次長野市総合計画 後期基本計画 施策の目標・主な取組などに係る提案等一覧【行政経営分野】

番号	施策番号等	施策の目標/主な取組	担当課	提案等の内容	提案等の理由	事務局(案)
1	011-02	施策の目標	庶務課、広報広聴課	施策目標「～広報活動に努めること～」の努めるという言葉は重要ですか。「努める」の表現にこだわらないのであれば、削除してわかりやすい文章にしたほうがよいと思う。 例えば、「個人情報の適切な管理を行い、市政情報の積極的公開や分かりやすい広報活動により、開かれた信頼される市政を目指します」。もしくは、現行のままでもいいと思う。	意味がよくわからない文章であるため。	提案を踏まえ 「個人情報の適切な管理を行うとともに、市政情報の積極的公開や分かりやすい広報活動などにより、開かれた信頼される市政を目指します。」としたい。
2	011-02	主な取組① 主な取組②	庶務課、広報広聴課	取組①、②に、「行政情報」と「市政情報」の2つが使われているが、使い分ける必要がないのであれば、目標に使われている市政情報に統一したほうがよいと思う。	市政情報と行政情報の2つの表現が使われている。	主な取組①は、市行政機関が保有する情報(行政情報)の一層の公開を図り、市民に行政の事業を説明する責務を果たすため、法律や条例を踏まえ、情報公開を積極的に進めていくための取組です。 主な取組②は、市民生活に必要なくらしの情報、行事や催しなどの観光情報、市議会や選挙、市の計画や施策など、幅広い市の情報(市政情報)を発信する取組です。 主な取組①と②では、それぞれの取組内容と取り扱う情報が異なることから、原案のとおりとしたい。
3	011-02	主な取組④	庶務課、広報広聴課	取組④。「～市政に対するニーズを把握し、行政に反映～」とありますが、市民のニーズを行政に反映するとはどういうことでしょうか？行政と市政の使い方は同じなんでしょうか。	市政と行政の使い方がわからないため。	提案を踏まえ 「……などの積極的な広聴活動を通じて、市民ニーズを把握し、市政に反映できるように努めます。」としたい。
4	021-01	施策の目標/主な取組	都市内分権課	都市内分権を「住民自治」にかえる。	「都市内分権」の定義した意味と言葉が乖離していて、誤解を招き易いので(政令指定都市を目指せる状況にもなく、定義に無理を感じる)、一般的で分かり易い言葉(表現)にかえた方がよいため。	住民自治は、都市の規模に関わらず、団体自治とともに地方自治を支える両輪のひとつである。 住民自治には、NPOやボランティア団体による目的型のものもあるが、「都市内分権」は地縁的、言い換えると地区を単位として、そこに居住する住民により良いまちづくりを進める具体的な施策のことである。本市が目指す住民自治の特徴的な仕組みの一つであるので、原案のとおり「都市内分権」と記載したい。

《資料2》

番号	施策番号等	施策の目標/主な取組	担当課	提案等の内容	提案等の理由	事務局(案)
5	022-01	施策の目標	市民活動支援課	施策目標は魅力づくりの後ろに「句点」を入れたほうがよいと思います。「～魅力づくりや、都市部の～」	1センテンスを短く、わかりやすくするため。	提案を踏まえ 「中山間地域の自然や環境などをいかした独自の魅力づくりや、都市部との交流活動などにより、中山間地域の魅力の向上を目指します。」としたい。
6	022-01	主な取組① 主な取組③	市民活動支援課	主な取組の内容から「関連団体、関係団体と連携」という部分を削除し、 ①を「地域住民が自ら行う特色ある地域活動や、地域の課題の掘り起こし、課題解決に向けた取組を支援します。」 ③を「農業体験や民泊を伴う修学旅行の受け入れなど、地域住民が主体となる都市農村交流の取組を積極的に推進します。」としてはいかがですか。	関連団体や関係団体と連携すると記載が無くても、取組の内容が理解できるため。(しかし、①、③に「～と連携する」と記載があることに意味があり、地域住民は何らかの団体と連携していなければ、活動を支援出来ない等の取り決めがあれば、そのまま残してください。その際、関係と関連の違いと、具体的に団体の説明をしていただきたいです。)	主な取組①は、提案を踏まえ 「地域住民が自ら行う特色ある地域活動や、地域の課題の掘り起こし、課題解決に向けた取組を支援します。」としたい。 主な取組③は、提案を踏まえ 「農業体験や民泊を伴う修学旅行の受け入れなど、地域住民が主体となる都市農村交流の取組を積極的に推進します。」としたい。
7	031	現況と課題	企画課	「地方分権・地域主権改革が進展する中で…」の「地域主権」を削除する。	国の地方分権改革の中で、一括法の名称等の「地域主権・・・」の文言が修正され、使用されなくなったため。	「地方分権改革が進展する中で…」としたい。
8	031-01	施策の目標	企画課	「地方分権・地域主権に対応した行政の…」の「地域主権」を削除する。		「地方分権に対応した行政の…」としたい。
9	031-02	主な取組①	企画課	長野広域連合を通じた効率的な市民サービスの例が、「ごみの焼却施設・最終処分場の設置管理など」と、ごみ関連だけの記載になっていますが、もう少し広くイメージできる内容例にしたほうがよいと思います。長野広域連合を通じた市民サービス提供が、ごみ関係だけであれば、そのことが伝わる内容の記載に変えるのが望ましいように思います。	長野広域連合を通じた市民サービスをわかりやすく伝えるため。注釈からごみ関連のことだけが対象とは読みとれないため。	原案のとおりとしたい。 後期基本計画期間中において、広域連合でのごみ処理対策は大きな取組であるため記載をしている。 ただし、長野広域連合の注釈に「広域のごみ処理対策、老人福祉施設の運営、介護認定審査・障害程度区分認定審査などの業務を担っている。」と加えたい。
10	032-01	主な取組①	企画課	都市協定の後に、「に」を挿入。	「に」の文字が抜けていると思われるため。	提案のとおり「集客プロモーションパートナー都市協定による交流など、…」としたい。

番号	施策番号等	施策の目標/主な取組	担当課	提案等の内容	提案等の理由	事務局(案)
11	032-02	施策の目標	秘書課	例えば、「積極的に人や企業などの資源を求めて、全国に向け本市の魅力を鮮明に発信し続ける体制づくりをすすめ、活力ある地域づくりを目指します。」ということでしょうか。	わかりにくい文章のため。	提案を踏まえ、「全国に向け本市の魅力を鮮明に発信し続ける体制づくりをすすめ、積極的に人や企業などの資源を求めることにより、活力ある地域づくりを目指します。」としたい。
12	032-02	主な取組①	秘書課	主な取組①の文末は「構築します」と言う断定より「構築を図ります」等としてはいかがですか。	シティープロモーションは新規の施策であること、「構築します」と断定するには①の文章に、構築の為の具体的な内容が欠落しているため。	体制構築のための大きな要素として、市民、企業、関係団体や行政などの連携を挙げており、後期基本計画期間中に体制構築を目指すことから、原案のとおりとしたい。
13	041-01	主な取組	行政管理課	<p>主な取組②「行政改革大綱実施計画を着実に推進し、計画的・効率的な行財政運営を図るとともに、行政活動を俯瞰した新たな行政評価の手法について検討します。」を分割する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>一つ目は、主な取組②として、「行政活動を俯瞰した新たな行政評価の手法について検討します。」</p> <p>二つ目は、最後の項目にして、「上記 取組を踏まえ、行政改革大綱実施計画を着実に推進し、計画的・効率的な行財政運営を図る。」にする。</p> <p>なお、行政改革大綱実施計画が既に具体的に決まったものとしてあるならば、上記文章における「行政改革大綱実施計画を着実に推進し、」を省略する。</p>	<p>・ひとつの項目に意味の異なる内容が含まれ、「行政改革大綱実施計画」という言葉のみを打ち出して、肝心の「行政改革大綱実施計画」の中味が 何かが分からないため。</p> <p>・基本計画であるから、具体的で分かり易く、何をしようとしているのかを示すべきであるため(「都市内分権と」同様に「行政改革大綱実施計画」の中味が分からなく、上位計画として、単に「計画を直実に推進する」という表 現のみであることは好ましくない。上位計画として、下位計画の中味を方向づけていくものとすべきである)。</p>	<p>効率的な行政運営に向け、行政改革を推進するためには、大綱実施計画の実施と評価(行政評価)が、いずれも必要なことから、原案のとおりとしたい。</p> <p>なお、行政改革大綱実施計画は、進行管理を毎年度末に行うこととし、各改革項目の進行状況を確認するとともに、次年度から取り組む新規項目を追加するなど、実行性と弾力性を確保しているものであり、効率的な行政運営を推進するために必要な取組です。</p>
14	051-03	主な取組	行政管理課	<p>主な取組の③と④を、施策「041-01 効率的な行政の推進」の取組項目に移動する。</p> <p>さらに、施策「041-01」に移動する主な取組④については「職員の定数を管理するとともに、行政サービスの質をできる限り落とさないようにして組織の適正化・効率化を図ります」に修正する。</p>	<p>主な取組の③と④は、「効率的な行政の推進」の具体的取組だから。</p> <p>なお、④を実現するためには、臨機応変な対応が可能な組織、つまり、現在の縦割り・職能別のピラミッド組織に、「マトリクス組織」の要素を取り入れていかざるを得ないと私は考えています。</p>	<p>主な取組③の政策調整機能や、④の職員定数管理などについては、単なる効率性を求めるものでなく、市民の市役所に対する満足度を上げるための取組として位置付けるべきと考え、原案のとおりとしたい。</p>

《資料2》

番号	施策番号等	施策の目標/主な取組	担当課	提案等の内容	提案等の理由	事務局(案)
15	041-01	施策の目標	行政管理課	施策の目標。例えば、「～図り、行政改革の推進を通じて、～」のほうが読みやすいではと思います。	「図り、～ことにより、」と読みにくくわかりにくいため。	「行政改革の推進を通じて」では、「行政改革」の必要性が弱くなる。「行政改革を推進する」という意思の明確化が必要であるため、原案のとおりとしたい。
16	051-02	主な取組③	職員課、職員研修所	主な取組の③の前半部分、「職員一人ひとり…自己啓発を基本におきながら」と変更されていますが、前期基本計画の現況と課題内の「職員が自己の能力向上(自己啓発)が図れるよう、」のままでは如何でしょうか？	今後の方向性でも、より戦略的かつ効果的な人材育成に努めるとするのであれば、「職員一人ひとりの能力開発は、自己啓発を基本におきながら」、とするより人材育成に対してポジティブな印象を受けます。	提案を踏まえ 「職員が自発的な自己の能力向上を図れるよう、多様な研修体制を構築し……。」としたい。

